主題：ノア、ダニエル、ヨブ――
命の路線において勝利を得る命を生き、神のエコノミーを完成する模範

メッセージ　8

ダニエル（1）

神に用いられて時代を転換させる人の模範

聖書：ダニエル 1:3-8．6:10．9:23．10:11, 19

Ⅰ．主はダニエルと彼の仲間――ハナニヤ、ミカエル、アザリヤを用いて、神の民の捕囚の時代をインマヌエルの地への帰還の時代に転換させ、神の表現と権威のために神の家を建造させました――ダニエル 1:1-21．イザヤ 8:8：

Ａ．毎回、神は経綸上の行動、時代を転換させる行動を願うとき、彼の経綸上の手段を獲得しなければなりません。わたしたちは、神に対して経綸上の価値を持つ者とならなければなりません――啓 12:5-11．1:20．ダニエル 12:3．9:23．10:11, 19。

Ｂ．キリストは唯一の勝利者として、すべての勝利者を含みます。唯一の勝利者はわたしたちの霊の中に住んで、わたしたちを彼の勝利者とします――ヨハネ 14:30．ダニエル 2:34-35．啓 19:7-21．Ⅰヨハネ 5:4, 18-19．啓 3:21。

Ⅱ．ダニエルは仲間を持っており、彼らと共に絶対的に神にささげられ、サタンに従う時代から神へと分離されました――ダニエル 1:3-8．5:22：

Ａ．神に用いられて時代を転換させるすべての者は、ナジル人でなければなりません。それは自発的にささげられた者であり、絶対的に聖別され、究極的に神を享受し、神をもって人を祝福します――民 6:1-8, 22-27．詩 110:3．ピリピ 3:13-14。

Ｂ．わたしたちは若い時の欲から逃れ、からだの中で、からだのために、神が与えた仲間たちと共に、「純粋な心で主を呼び求める人たちと共に」、キリストを追い求める必要があります――Ⅱテモテ 2:22．3:1-5．伝 4:9-12：

１．神聖な原則によれば、からだの正当な代表は、他の人と符合する者です。この符合することは、人の策略によってではなく、神の案配によって完全に決定されます――ネヘミヤ 1:1. 8:2．Ⅰコリント 1:1. 出 4:14 後半-16. ピリピ 2:19-22. ルカ 10:1. 使徒 13:1-3．Ⅰテサロニケ 1:1。

２．勝利者はからだの中で生き、キリストのからだ全体のブレンディングの生活の中で、からだの原則にしたがって働きます。他の人とブレンディングされることができない者はだれも、時代によって失格させられます――ローマ 12:4-5．Ⅰコリント 12:12, 15, 20, 25。

Ｃ．召会生活のために聖なる生活をしようとするなら、わたしたちは自分の食事に注意しなければなりません。それは絶対に命か死かの事柄です――創 2:9, 17：

１．食べることはわたしたちの外側のものに触れ、それを中に受け入れることであり、その結果、それらはわたしたちの内なる構成要素となります――ヨハネ 6:57．マタイ 4:4。

２．レビ第 11　章で、わたしたちの食べることは人と接触することを表徴します。ある種類の人と接触することは、わたしたちが再構成されるようにし、こうしてわたしたちを別の種類の人とします――参照、使徒 10:9 後半-14，27-29．箴 13:20．Ⅰコリント 15:33．Ⅱテモテ 2:16-18：

ａ．ひづめが分かれていて反芻する動物は、行動において識別力があり、多くの再考慮をもって神の言葉を受け入れる人を表徴します――レビ 11:3．ピリピ 1:9-10．詩 119:15-16, 99。

ｂ．ひれとうろこがある水生動物は、この世で自由に行動し活動し、同時にその影響に抵抗することができる人を表徴します――レビ 11:9-12．Ⅱテモテ 3:1-5。

ｃ．飛ぶための翼があり、命の種を食物の供給として食べる鳥は、この世から、またこの世の上にある命の中で生き行動し、命の事柄を命の供給とすることができる人を表徴します――レビ 11:13。

ｄ．羽があって足の上にももを持ち、それで地上を跳びはねる昆虫は、この世の上にある命の中で生き行動することができ、自分をこの世の上に保つことができる人を表徴します―― 21-22 節。

３．さまざまな種類の死は、汚れた獣の死(野蛮な死)、家畜の死(穏やかな死)、這うものの死(こうかつな死)で表徴されます。ナジル人としてのわたしたちの身分を維持するためには、自分を死の汚れから守らなければなりません―― 5:2．民 6:6-8．参照、Ⅱコリント 5:4。

Ⅲ．ダニエルは神の言葉を通して神の願いに結合しました――ダニエル 9:1-4．申 17:18-20．Ⅱテモテ 3:16-17．エペソ 6:17-18．詩 119:11, 24：

Ａ．神の生ける言葉はわたしたちの中で働いて、わたしたちをこの世から分離し、分裂的な自己から三一の神の一の中に移動させます――ヨハネ 17:17, 21．エペソ 5:26。

Ｂ．日ごとにわたしたちは、御言に来て、以下の命の原則にしたがって、真理としての三一の神がわたしたちの中に注入されることを実行する必要があります：

１．わたしたちは神聖な光の内なる輝きと神聖な命の供給のために、全存在を主に開かなければなりません。最大量の造り変えを経験する人は、完全に主に開いている人です――詩 119:105．箴 20:27．詩 139:23-24。

２．わたしたちは心を尽くして主を追い求めなければなりません―― 119:2．マルコ 12:30。

３．わたしたちは、自分を主から分離するどのようなものも対処しなければなりません――使徒 24:16．Ⅱテモテ 1:3 前半．Ⅰヨハネ 1:9．参照、エゼキエル 1:22, 26。

４．わたしたちは主の御前にへりくだり、自己信頼と自己確信をわきに置いて、主のあわれみと恵みを求めて彼を仰ぎ見なければなりません――イザヤ 66:1-2．Ⅰペテロ 5:5。

５．わたしたちは霊を活用して神の言葉の上で、また神の言葉をもって祈り、全存在を活用して彼の言葉を黙想しなければなりません――エペソ 6:17-18．詩 119:15-16。

Ⅳ．ダニエルは卓越した霊を持つ祈りの人、神を畏れ、神を尊び、神を高く上げ、神の支配の下で、天の王国、天の支配の実際の中で生きる人でした――ダニエル 6:10．9:1-4, 17．5:12, 14．6:3．5:22-23．4:25-26, 32：

Ａ．神を畏れるとは、神を欲し、単一な心で彼のみこころを守ることを願い、完全に彼に服従し、自分のことを何も求めず、自分の意志にしたがって歩かず、自分を見ず、神の偉大さだけを見ることを意味します―― 5:22-23．詩 25:14．86:11．イザヤ 11:2。

Ｂ．神を尊ぶとは、その霊によって生き歩いてキリストを高く上げ、その霊を供給することによって人を尊ぶことです――士 9:9．ピリピ 1:19-21 前半．Ⅱコリント 3:6, 8。

C．神の支配の下で生きるとは、義、聖、栄光の主の支配する臨在で満たされ、ご自身をわたしたちの中に分与してわたしたちを彼であるすべての知恵ある展覧とすることにおいて、彼の永遠の契約を遂行します――創 9:8-17．エゼキエル 1:26-28．啓 4:3．21:18-20．Ⅰコリント 1:30．エペソ 3:10-11。

D．わたしたちの霊を活用してその霊の中で祈ることは、わたしたちを神の支配する臨在の下にもたらし、彼のエコノミーを遂行します――啓 4:1-3．エペソ 6:17-18：

1．神と協力する人の最高の表現は、祈りの中にあります。神は地上での彼のエコノミーを、彼の忠信な祈りの経路を通して遂行します――使徒 6:4。

2．祈りは主の回復における生命線です。サタンがわたしたちの祈りを妨害しようとすればするほど、ますますわたしたちは祈るべきです――ダニエル 6:10。

3．ダニエルは祈りに依存して人にできないことを行ない、祈りに依存して人が理解できないことを理解しました―― 2:17-19．9:1-4。

4．ダニエルの祈りは完全に神のためであって、自分のためではありませんでした――2 節後半．エレミヤ 25:11．ダニエル 9:17．列王上 8:48。

Ⅴ．ダニエルは自己を犠牲にする人であり、殉教の霊を持っていました――ダニエル 6:10-11．参照、3:17-18：

A．時代を転換させるのに神が用いるすべての人は、ただ一つの事を恐れます。それは神を怒らせ、彼の臨在を失うことです――Ⅱコリント 5:9-10．参照、詩 51:11．ヨシュア 7:4。

B．わたしたちがぶどうの木で予表されるキリストと接触し、犠牲になる彼の命を経験するなら、彼はわたしたちを活気づけて犠牲の命を生きさせ、神のためまた人のために幸いを生み出します――士 9:13．マタイ 9:17．ローマ 12:1．エペソ 5:2．Ⅱコリント 1:24：

1．わたしたちは自分自身の中で、犠牲の命を生きることはできません。なぜならわたしたちの命は天然の命、利己的な命であるからです――ヨブ 2:4．マタイ 16:25：

a．キリストの愛情深い愛はわたしたちを拘束して、彼のために生きさせ死なせます――Ⅱコリント 5:14-15．ローマ 14:7-9。

b．キリストの愛は信者たちを彼のための殉教者とします――啓 2:10．12:11．ローマ 8:35-37。

2．わたしたちがぶどう酒を生み出すぶどうの木としてのキリストを経験するなら、主にある喜びで満たされます――ヨハネ 15:11．使徒 5:41．13:52．ピリピ 3:1 前半．4:4．詩 43:4。

3．ぶどう酒を生み出すぶどうの木としてのキリストを経験することによって、また新しいぶどう酒としての彼で満たされることによって、わたしたちは彼の中で、また彼と共に注ぎのささげ物となり、神の満足のために、また神の建造のために注ぎ出されます――創 35:14．出 29:40-41．ピリピ 2:17．Ⅱテモテ 4:6。

C．からだは自己と相対し、自己はからだの敵です。わたしたちは自分を否み、からだのためにキリストによって享受し、生きるべきです――マタイ 16:24．Ⅰコリント 1:9．12:27。

©2005 Living Stream Ministry